

# 令和2年度 愛知県立岡崎西高等学校 学校経営方針

**校 訓** 百練自得 (困難に屈しない強い志で自己の目標を必ずや達成する)

**教育目標** 学校教育のあらゆる活動をととして、知・徳・体の調和のとれた、心身ともに健康な青年を育成する。

この目標を達成するため、次に掲げる人間像の具現に努める。

- ・ 深く考え、真実を見極めることのできる人間
- ・ 他人を思いやり、生命を大切にすることのできる人間
- ・ たくましい体力と気力で困難を克服することのできる人間

## 今年度の重点目標

「主体的に考え、自律的に行動する」生徒の育成

- 3年：表す 協働的な活動を可能にするため、自分の考えを的確に表す。  
2年：深める 自分の興味・関心や適性等を考えながら、知識や思考を深める。  
1年：広げる 世の中には多様な価値観があることを知り、視野を広げ、自分の世界を広げる。

### ○読解力、論理的思考力、表現力の育成 (探究活動の推進)

…知識・技能、思考力・判断力・表現力等  
グローバルな視野で現状を的確に把握し(読解力)、それをもとに筋道立てて考えを深め(論理的思考力)、そこで得た考えを適切に表現し、他者と共有する力(表現力)を育成することに努め、これからの社会を担うためのリーダーシップを育む。

### ○失敗を恐れず、挑戦することを促す場の創出

……学びに向かう力・人間性等

学校を、「生徒が常に高い目標をもち、それに向かって安心して挑戦できる場」とする。

そのために、失敗が成長を促すものであるという共通認識のもと、失敗を成長につなげるための声かけをし、失敗を恐れず挑戦することで、互いに成長し合える学びの場をつくることに尽力する。

### ○進路実現に向けて十分な学力を身に付けさせる

一人一人の進路実現を見据え、必要な学力を確実に身に付けさせる。

ICT機器等を積極的に導入し、「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れるなどの授業改善を図る。

### ○規範意識の更なる向上を図る

将来の我が国を担うにふさわしい規範意識を身に付け、自律的に行動するための支援をする。

### ○部活動指導の充実を図る

部活動ガイドラインを踏まえながら、効率的で自律的な活動の中で「質」の高い指導を行う。

### ○多忙化解消に向けて取り組む

業務を精選し、会議の効率化を図るとともに、情報やデータの共有を推奨する。

教職員が知見を広め、余暇を楽しみ、家族や友人と過ごす時間を保障するとともに、よりよい教育を行うために、全ての教職員にとってこのような時間が必要であることを周知する。